

2014年5月14日

報道関係者各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1

山洋電気株式会社

広報部 部長 塚田 明

TEL (03) 5927 1040 (直通)

**高信頼の常時インバータ給電方式 UPS 「SANUPS A11J」
アジア・欧州市場向けに三相 4 線 AC400V 系タイプを開発**

山洋電気株式会社（社長 山本茂生、資本金 99 億円）は、高信頼の常時インバータ給電方式 UPS 「SANUPS A11J」のラインアップを拡充し、アジア・欧州市場向けに三相 4 線 入力電圧 AC400V 系タイプを開発しました。出力容量は、15, 30, 45kVA の 3 種類です。

停電や電圧低下が起きても無瞬断で電力を供給できます。

【特長】**1. 高信頼**

- ・並列冗長運転により給電の信頼性を高めます。
- ・UPS 自身が自動で定期的にバッテリー動作テストをおこない、停電時に備えて確実に動作する状態を保ちます。

2. 柔軟なシステム構成

- ・インバータを追加して搭載することで、15kVA から最大 45kVA まで出力容量の拡張が行えます。
- ・すべてのシステム構成機器は 19 インチラックに収めることができます。

3. 幅広い入力範囲

- ・入力電圧範囲は 228V～477V、入力周波数範囲は 40Hz～120Hz とワイドレンジです。
- ・電力の不安定な地域でも、バッテリーの消耗を抑制できます。

4. 保守が容易

- ・UPSの前面からバッテリーやインバータを取り外せますので、保守作業が簡単です。
- ・バッテリー、インバータとも通電した状態で交換できます。
並列冗長運転中であれば、インバータ給電をしながらインバータの保守作業ができ、作業中に停電が発生しても給電を継続できます。
- ・保守バイパス回路を内蔵しているため、インバータを停止させても、給電を継続しながら保守作業ができます。

【仕様】

| 項目 | | 仕様 |
|-----------|----------------|----------------------------------------------|
| 定格出力容量 | 並列冗長運転 | 15kVA, 30kVA |
| | 単機／並列運転 | 15kVA, 30kVA, 45kVA |
| 運転方式 | | 常時インバータ給電方式 |
| 効率(AC-AC) | | 90% |
| 交流入出力 | 定格周波数 | 50Hz/60Hz (自動判定) |
| | 相数・線数 | 三相 4 線 |
| | 定格電圧 線間電圧(相電圧) | 380(220)V, 398(230)V, 415(240)V |
| 負荷力率 | | 0.9(遅れ) |
| バックアップ時間 | | 10 分(15kVA 構成), 5 分(30kVA 構成), 3 分(45kVA 構成) |

【用途】

サーバ, ネットワーク環境など

【発売予定日】

2014 年 5 月 14 日

【価格】

オープンプライス

【製品写真】

ラック搭載例



リリースに記載されている内容はすべて、2014 年 5 月 14 日現在の実績です。

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
執行役員 営業本部 副本部長 小泉 泰之
広報部 部長 塚田 明
TEL (03)5927 1040 FAX(03)5952 1603